

上里 シルバーだより

会報第21号(2014年7月)

基 本 理 念

自主

シルバーを私たちの物としてかんがえます

自立

シルバーを私たちの力で育てます

共働

私たち会員は仲良く働きます

共助

私たち会員は互いに助け合います



公益
社団法人

上里町シルバー人材センター

TEL・FAX 0495-33-4231

会員入退会の状況 2014・6/30 現在

平成 26 年 1 月 1 日より増減

男性	130 人	7 人減
女性	71 人	3 人増
合計	201 人	4 人減

理事長 挨拶

理事長 花形宏一



今、向暑の時期ですが、梅雨の時期であります。会員の皆様におかれましては、ご清祥の事と思います。

東日本大震災は、三年を経て、大分復興してきた感じはいたしますが、復旧はまだまだのようであります。今年に入り二月には大雪に見舞われ、ハウス等が甚大な被害を受けました。また、今はブラジル

でのワールドカップに世界中が沸き立っていますが、先日はお隣、群馬県の富岡製糸場と絹産業遺産群が近代日本産業発祥の地として、世界文化遺産に登録された発表がありました。我が埼玉県の中にも関係者があり、共に喜びたいとおもいます。

さて、去る六月二十一日（土）には、平成二十六年度上里町シルバー人材センターの総会が多くの方の参加を得て上里町男女共同参画センターで開催されました。提出された議案はすべて満場一致で可決され、ありがとうございます。そして、人事案件も任期のため、今後当センターの充実を図るために、理事が一名増員されて、十二名、監事二名となりました。

総会を中断して開催された、役員会の中で、協議した結果、

私が引き続き理事長を務めることになりました。今後も役員一同、会員皆様のご協力をいただき務めてまいりたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

当センターの予算は、ここ数年一億円以上、会員数も二百名以上が続いています。これは、町内に仕事がある関係ともいえませんが、団塊の世代の増加で今後も増加していくものと思われまます。

これからも時代の要求に処して努めてまいりたいと思っております。

最後にこれから、暑い夏がやってきますが、十分気を付けて、無理をせず乗り切ってください。無事を祈念して私のご挨拶といたします。

新役員紹介

理事長 花形 宏一
副理事長 齋藤 常雄

理事 立石 洋行
理事 清水 幸雄
理事 中嶋 光利
理事 今井 弘
理事 塚越 節子
理事 大城 正隆
理事 坂本 修一
理事 齋藤 憲治
理事 高橋 ゆり子
常務理事 久保 勉
監事 小暮 照子
監事 柴崎 久男



富岡製糸場

平成二十六年度 定期総会について



決算について審議・議決いただくものとなりました。

平成二十四年度は町の補助金を増額していただきましたが、残念ながら続けての増額はなりませんでした。しかしながらシルバーは大切な組織ですので補助金を増やして頂けることを期待しております。もっと充実させて、町のために尽くしていきたいと考えております。会員皆様の支援を頂いて、益々シルバーが盛んになるようお願いいたします。」

六月二十一日（土） 上里町男女共同参画センターにおいて、公益財団法人上里町シルバー人材センターの定期総会が開催されました。

花形理事長より挨拶で、「公益財団法人として三回目の総会になります。公益法人となつてからは、予算等は理事会で審議・決定いたします。この総会では

材センターの果たす役割は重要になり、地域社会の期待も大きくなっております。これからも連携と共存をはかり、みなさんが地域の中で活躍して頂けるよう町としても努力してまいります。」と祝辞をいただきました。



植原議会議長からは「地域の仕事をはじめ公私ともに何かとお世話になっており感謝いたします。皆様の仕事ぶりは町民から高く評価されており、多くの人たちから感謝されております。健康に留意し、積極的に仕事に

取り組んでいただきたいと思います。公益社団法人としての活躍を心から期待しております。」と祝辞を頂きました。

百五十名（委任状百三名）の参加を得て事業報告と議案の審議を行っていただき、異議なく議決を頂きました。

最後に役員及び会員の感謝状贈呈が行われ、五名の方が理事長より感謝状と記念品が贈られ閉会となりました。

その後、親睦会の総会が行われました。



平成26年度 公益社団法人上里町シルバー人材センター事業計画書

平成24年4月1日から公益社団法人としてスタートしまして、早いもので3年目に入ります、しかしながら、言い尽くされていますがシルバー人材センター事業を取り巻く社会環境は依然と厳しい状態が続いております。厚生労働省はシルバー人材センターの事業運営の調査行っておりまして、平成24年度から平成26年度にかけて埼玉県内全センターを対象に定期指導が行われております。当センターでは、適正な事業運営を確実に進めるために、作業に係る指揮・命令を受けている就業先がないか見直すと共に、労働者派遣事業（就業先の指揮・命令をうけられる）にも積極的に取り組んでまいります。

1 基本方針

- 1) 会員の増強とシルバーの理念の浸透を図る
- 2) 会員に適した就業機会の確保・提供を推進する
- 3) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- 4) 会員の安全就業の徹底・強化を図る
- 5) 組織の活性化と運営体制・財政基盤の強化を図る

2 重点目標

- 1) 安全就業の確立
- 2) 就業の拡大（特に女性就業拡大）
- 3) 会員の拡大
- 4) 魅力あるセンターの構築
- 5) 財政基盤の強化
- 6) 組織体制の確立
- 7) 研修の充実
- 8) 広報活動の充実

3 当センターの現状と課題

高齢のために就業先から断られたり、本人の作業意欲は旺盛ですが、体力が付いていかない方が多くなり当面の大きな課題となっております。また、厚生労働省より、公益事業においては発注者より指揮命令を受ける作業や従業員と混同する作業をしてはならないと厳しい指摘を受けております。

上記事項を解消する為に労働者派遣事業にも積極的に取り組んでおります。

しかし、事務費が公益事業よりかなり高く客先の理解を得るのは容易ではありませんが、就業先の拡大確保に努めております。

4 会員数について

平成25年度は34名入会されました、高齢その他の理由で退会者が34名おりました、残念ながら会員の増加には至りませんでした。また、定年後に5年間の再雇用が企業に定着しつつあ

り、会員申込者が65歳以上の方が多く今後の就業に対しての課題として検討していかねばなりません。(参考資料上里町 平成26年1月31日現在 60歳以上29.4%、65歳以上21.3%)

5 センターの運営にいいて

平成24年4月1日より公益社団法人として新たにスタート致しましたが、当センターにはより一層の健全性、透明度を担保する事が求められることとなります。当センターの運営基盤は、ご支援をいただいている国、埼玉県、上里町の補助金にたよっているところですが、今後当センターの運営には、今まで以上に独立した法人として確かな自助努力が求められることとなります。役職員並びに会員が一丸となって地域社会への貢献を指向し、魅力あるセンターの推進を目指します。

6 就業開拓提供事業

公共、企業、家庭等に対して、就業機会の開拓を積極的に展開し、会員の希望、知識及び経験に応じた就業と社会奉仕活動の機会の確保に努めます。

受託事業については、高齢者の特性である丁寧で良い仕事をする事と、いずれの就業先でも、就業の基本となる「挨拶」「就業態度」等などの基本的な事項について質の向上を目指します。一方で、広報委員会を中心に、当センター事業と同種の一般企業の事業との違いを明確にし、的を絞った宣伝・訪問活動で地域社会の理解と協力を得ながら就業機会の拡大に向けて取組みます。

また、職業紹介事業については、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として有料職業紹介を行うとともに、一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)とあわせて就業機会の提供に努めるものとする。

7 普及啓発事業

地域社会に向けてセンター事業を広く宣伝することにより、就業等を通じて社会参加を希望する高齢者に対する入会の促進を図り、地域社会に理解と協力を求め、就業機会の一助とします。

また、ホームページ・シルバーだよりの充実及びかみさとふれあいまつりに参加しチラシ等を配布して、より多くの町民にセンターの事業を知ってもらうようにします。

8 研修・講習事業

会員がセンターの事業理念等を、理解、賛同すること及び就業・社会奉仕活動等に必要な知識や技能を習得することで、質の高いサービスの提供を実現し、さらに新たな就業機会を確保するため、研修・講習事業の充実を努めます。また、外部団体等が実施する研修会にも積極的に参加します。

9 調査研究事業

会員の就業率の向上、発注者にたいするサービス内容改善・充実、さらに新たな就業等の活動機会の開拓の方策を研究します。

平成26年度収支予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 控除	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受託事業収入	105,415,000	2,735,000	0	108,150,000
受取配分金	95,000,000			95,000,000
受取材料費	6,500,000			6,500,000
受取事務費	3,915,000	2,735,000		6,650,000
② 派遣事務手数料収益	1,250,000	0	0	1,250,000
派遣事務手数料収益	1,250,000			1,250,000
③ 有料職業紹介事務手数料収益	10,000	0	0	10,000
有料職業紹介事務手数料収益	10,000			10,000
④ 受取会費	120,000	120,000	0	240,000
正会員受取会費	120,000	120,000		240,000
⑤ 受取補助金	8,000,000	0	0	8,000,000
受取連合補助金	4,000,000			4,000,000
受取町補助金	4,000,000			4,000,000
⑥ 特定資産運用益	1,000	0	0	1,000
特定資産受取利息	1,000			1,000
⑦ 雑収益	0	12,000	0	12,000
受取利息		2,000		2,000
雑収益		10,000		10,000
経常収益計	114,796,000	2,867,000	0	117,663,000
(2) 経常費用				
① 事業費	115,345,000		0	115,345,000
支払配分金	95,000,000			95,000,000
支払材料費等	6,500,000			6,500,000
給料手当	4,018,000			4,018,000
法定福利費	864,000			864,000
福利厚生費	18,000			18,000
臨時雇賃金	4,050,000			4,050,000
会議費	10,000			10,000
旅費交通費	90,000			90,000
通信運搬費	310,000			310,000
減価償却費	532,000			532,000
消耗品費	70,000			70,000
修繕費	120,000			120,000
印刷製本費	45,000			45,000
光熱水料費	256,000			256,000
賃借料	1,134,000			1,134,000
保険料	1,210,000			1,210,000
諸謝金	114,000			114,000
租税公課	349,000			349,000
委託費	600,000			600,000
支払手数料	35,000			35,000
雑費	20,000			20,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 控除	合 計
②管理費		2,867,000	0	2,867,000
役員報酬		630,000		630,000
給料手当		462,000		462,000
法定福利費		96,000		96,000
福利厚生費		2,000		2,000
臨時雇賃金		257,600		257,600
会議費		10,000		10,000
旅費交通費		80,000		80,000
通信運搬費		54,000		54,000
減価償却費		6,400		6,400
什器備品費		15,000		15,000
消耗品費		20,000		20,000
修繕費		4,000		4,000
印刷製本費		30,000		30,000
光熱水料費		64,000		64,000
賃借料		146,000		146,000
租税公課		26,000		26,000
委託料		650,000		650,000
支払負担金		270,000		270,000
支払利息		24,000		24,000
雑費		20,000		20,000
經常費用計	115,345,000	2,867,000		118,212,000
当期經常増減額	-549,000	0		-549,000
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益	0	0		0
經常外収益計	0	0		0
(2) 經常外費用	0	0		0
經常外費用計	0	0		0
当期經常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	-549,000	0		-549,000
一般正味財産期首残高	0	0		0
一般正味財産期末残高	0	0		0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高	-549,000	0		-549,000

事務局からのお知らせ

配分金の支払日

7月分	8月12日(火)
8月分	9月10日(水)
9月分	10月10日(金)
10月分	11月10日(月)
11月分	12月10日(水)
12月分	1月13日(火)

行事予定(7月~12月)

7月	安全パトロール実施
8月13日(水)から15日(金)	事務所夏休み
9月	理事会
10月	理事会
11月	かみさとふれあいまつり参加
12月27日(土)から1月4日(日)	年末・年始休み

熱中症にご用心

熱中症とは？

室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。

家の中でじっとしていても室温や体温が高いために、熱中症になる場合がありますので注意が必要です。

予防のポイント

のどが渴いたと感じたら必ず水分補給

のどが渴かなくてもこまめに水分補給

エアコンや扇風機を上手に利用して、室温に注意

外に出るときは涼しい服装で、日よけ対策を必ず

無理をせず、適度に休憩をとる

日頃からバランスの良い食事と、体力づくりを

以上のことに注意して、夏を元気に過ごしましょう。

編集後記

6月21日(土)に、平成26年度定期総会は、大勢の会員の皆様の参加により開催されました。定期総会後は親睦会の総会も合わせて開催されました。

広報の発行について、ご意見等がありましたら、事務局までご連絡下さい。

表紙の写真 “ケマンソウ”

茎に花がぶら下がるように見える形が、鯛が釣れた時のようにも見える姿から“タイツリソウ”とも呼ばれています。中国や朝鮮半島に分布する多年草で、日本には15世紀の初め室町時代に入ってきたそうです。“ケマンソウ”という名前は、お寺のお堂を飾る装飾品「華鬘(けまん)」からきたそうです。欧米では花の形が心臓に見えることから「・・・の心臓」と呼ばれています。フランスでは「マリーの心臓とかジャネットの心臓」などと呼ばれています。中国では「荷包牡丹(きんちやくぼたん)」と呼ばれています。この写真は伊香保温泉の階段の一番上にひっそりと咲いていました。

発行 公益社団法人上里町シルバー人材センター
上里町大字神保原町1401
Tel・Fax 0495-33-4231